

# 茨木市立文化財資料館 館 報

## 第5号（平成30年度）

---

### I. 文化財資料館（平成30年度）の運営

(1) 展示・公開事業	i
(2) 教育普及事業	iv
(3) 資料収集・管理事業	ix
(4) 調査・研究事業	xiii
(5) 連携事業	xiv
(6) 文化財資料館運営審議会	xv
(7) 入館者数	xvi

### II. 調査・研究報告

茨木市域における京阪間鉄道構造物〔覚書〕	清水 邦彦 …… 1
東奈良遺跡の環濠の変遷	木村 健明 …… 5
墓山古墳出土の盾形埴輪 - 免山篤コレクション -	竹原 千佳誉 …… 9
島下郡殖村駅家を考えるために - 畿内の駅家と35疋の駅馬 -	高村 勇士 …… 14
追手門学院大学旧蔵安威村文書目録	岡 直斗 …… 21
摂津国島下郡安威村文書目録	片山 正彦 …… 31

---

## I. 文化財資料館（平成30年度）の運営

### （1）展示・公開事業

#### ■ 常設展示

常設展示として茨木の通史展示である1階展示室と、戦国時代の茨木をテーマとした2階展示室があり、ロビーには、東奈良遺跡、中条小学校遺跡、茨木遺跡の考古資料等を展示している。

#### □ 1階展示室

「銅鐸の時代」・「鏡の時代」・「仏教とキリシタンの遺物」・「近代の茨木」・「民俗資料」の5つのコーナーに分け、茨木の通史を時代順に展示している。

#### □ 2階展示室

戦国時代の茨木に焦点をあて、茨木にゆかりのある品々や茨木遺跡の考古資料を展示している。また、映像システムを導入し、当時の茨木が感じられるよう工夫している。

#### ■ 企画展示

#### □ 市制施行70周年記念 茨木市立文化財資料館 テーマ展

展示名：「総持寺」

会期：平成30年10月6日（土）～12月3日（月）  
（日数：51日）

会場：文化財資料館2階展示室・1階展示室

会期中入館者数：3,789人

概要：高野山真言宗の補陀洛山総持寺は、西国三十三所観音巡礼第22番札所として、多くの参拝客が訪れる市内屈指の名刹である。近年新発見された総持寺縁起絵巻などを中心に、総持寺の開創から近世の復興までの歴史を紹介した。

協力：大阪高速鉄道株式会社（大阪モノレール）

特別協力：総持寺



#### < 関連事業 >

#### オープニングイベント 講話と庖丁式（定員50人）

：10月6日（土）

午前10時～11時（参加者数：50人）

講話「総持寺の歴史」講師：中西隆英氏（総持寺住職）

午前11時15分～11時45分（参加者数：50人）

山蔭流庖丁式（総持寺山蔭流京奉会）

講演会：10月21日（日）午後2時～4時（参加者数：32人）

「二つの『総持寺縁起絵巻』—友雪本と享保本—」

講師：塩出貴美子氏（奈良大学名誉教授）

11月11日（日）午後2時～4時（参加者数：46人）

「西国三十三所～巡礼する人びとの歴史と信仰」

講師：西本幸嗣氏（高槻市立しろあと歴史館長）

11月18日(日)午後2時～4時(参加者数:24人)

「瓦からみる総持寺の歴史」

講師: 芦田淳一氏(総持寺寺史編纂所史料調査員)

総持寺×文化財資料館スタンプラリー

: 10月6日(土)～12月3日(月)(参加者数:延べ270人)

オリジナル御朱印帳作りワークショップ(定員:20人)

: 10月7日(日)午後1時～3時(参加者数:20人)

「御朱印帳の歴史について」講師: 中西隆壽氏(総持寺副住職)

子ども向けギャラリートーク

: 11月3日(土)午後1時～2時(参加者1組) 講師: 桑野梓

学芸員講座: 11月7日(水)午後6時30分～8時(参加者数:34人)

「総持寺の仏像彫刻」講師: 桑野梓

総持寺境内見学ツアー

: 11月10日(土)午後1時30分～(参加者数:210人)

講師: 東野良平氏(本市文化財保護審議会委員)

子ども向け館内クイズラリー(参加者数:157人)

めざせ1000本!みんなで千手観音さまをつくろう!(参加者数:延べ355人)

#### □第20回企画展

展示名:「太田茶臼山古墳と古市古墳群」

会期:平成30年4月25日(水)～6月25日(月)

(日数:47日)

会場:文化財資料館1階展示室

会期中入館者数:2,224人

概要:太田茶臼山古墳は三島地域最大の前方後円墳で、大阪府南部の古市古墳群と相似墳である点や、古市古墳群からの埴輪製作技術がいち早く伝わる等、古市古墳群と密接な関係性がある。今回の展示では古市古墳群との関係性を紹介した。

<関連事業>

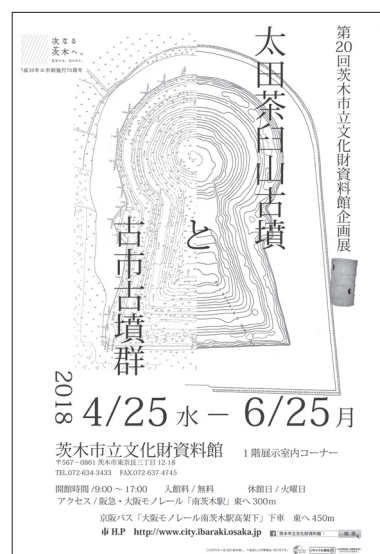
学芸員講座:5月17日(木)午後2時～3時

(参加者数:85人)

「太田茶臼山古墳と古墳時代中期集落」講師:清水邦彦

5月31日(木)午後2時～3時(参加者数:72人)

「墓山古墳出土の埴輪と太田茶臼山古墳の埴輪」講師:竹原千佳誉



#### □コーナー展

展示名:「新庄遺跡の平安時代」

会期:平成31年1月16日(水)～平成31年3月4日(月)(日数:42日)

会場:文化財資料館2階ホール

会期中入館者数:2,684人

共催:大阪府教育庁

概要:新庄遺跡は府立茨木高等学校の建替えに伴う発掘調査で、弥生時代から中世にかけ

て重要な成果が得られている。今回は平安時代に焦点をあて、中国産青磁等の高級な器を中心に、撰関家による荘園開発等の歴史的背景を踏まえた展示をおこなった。

展示名：「掘りたてホヤホヤ - 発掘速報展いばらき 2018」

会期：平成 31 年 3 月 27 日（水）～令和元年 5 月 27 日（月）（日数：55 日）

会場：文化財資料館 1 階展示室

会期中入館者数：2,200 人

概要：茨木市内の発掘速報展として、シカを描いた絵画土器が出土した東奈良遺跡や耳原遺跡、溝咋遺跡、目垣遺跡を取り上げて遺物を展示した。

#### □ちよっと昔のいばらき たがやす道具展

会期：平成 31 年 1 月 9 日（水）～3 月 21 日（木）（日数：62 日）

会場：文化財資料館 1 階ロビー・2 階展示室

会期中入館者数：3,337 人

概要：文化財資料館の所蔵品から、昭和 40 年代頃まで使用されていた「耕す」にまつわる道具、特に畜力を利用する大型の農耕具を中心に展示した。期間中の 2 月 20 日～3 月 4 日にはちよっと昔のおひな様の展示をおこなった。

#### □第 38 回郷土民俗資料展

展示名：「私が選んだ茨木の歴史遺産 Part2」

会期：平成 30 年 11 月 23 日（金）～11 月 25 日（日）（日数：3 日）

会場：文化財資料館 2 階研修室

入場者数：162 人

概要：会場を 2 階研修室に移して、茨木市域に遺されている文化財を集めて展示・解説をおこなった。また、本市の文化財に関わる講演会も実施した。

< 関連事業 >

講演会：11 月 24 日（土）午後 1 時 30 分～3 時（参加者数：40 人）

「日本キリシタン史の研究—京阪のキリシタン遺物を中心に—」

講師：久米雅雄氏（大阪芸術大学客員教授）

#### □市制施行 70 周年記念 キリシタン遺物史料館 企画展

展示名：「見つかったキリシタン墓—千提寺遺跡群の調査成果—」

会期：平成 30 年 8 月 8 日（水）～10 月 8 日（月）

（日数：52 日）

会場：キリシタン遺物史料館展示室

会期中入館者数：1,146 人

概要：本市北部の千提寺では、近年の新名神高速道路建設に伴う発掘調査の結果、江戸時代のキリシタン墓が見つかり、考古学的にもキリシタンの存在を確認できるようになった。今回はこの発掘調査の成果を中心に展示をおこなった。



### <関連事業>

シンポジウム：「千提寺遺跡群とキリシタン墓」9月23日（日）午後1時～4時45分

（参加者数：140人）

「千提寺遺跡群のキリシタン墓」黒須靖之（本市学芸員）

「九州からみた関西のキリシタン墓」田中裕介氏（別府大学）

「河内地域のキリシタン墓碑」村上始氏（四条畷市教育委員会）

「高山右近とキリシタン」中西裕樹氏（高槻市教育委員会）

「千提寺菱ヶ谷遺跡の調査成果」坂田典彦（本市発掘調査員）

討論 司会：清水邦彦（本市学芸員）

パネラー：上記の発表者

### □郡山宿本陣特別公開

概要：例年、予約なしで自由に見学できる特別公開を秋・春におこなっているが、平成30年（2018年）6月18日に発生した大阪北部地震の影響により、特別公開を中止した。

## （2）教育普及事業

### ■講座・講演会事業

#### □第32回 古文書教室講座

前期・後期の計6回おこない、講師が各回ごとにテーマを設定し、古文書初心者にも興味を持ってもらえるよう、市史収集資料も活用して内容を充実させて実施した。

期間：平成30年5月24日（木）～平成31年1月10日（木）

（前期3回、後期3回の計6回）

対象：市内在住・在勤・在学の18歳以上の者

時間：午後6時～7時30分

講師：高橋伸拓・片山正彦・中川博勝（本市史料調査員）

会場：文化財資料館2階研修室

受講料：前期600円、後期600円

申込数：前期30人、後期23人（延べ参加者数138人）

#### □第24回 郷土史教室講座

茨木に愛着を抱いてもらうことを目的として、「歴史に視る茨木」をテーマに全8回の講義を実施した。

期間：平成30年7月21日（土）～平成31年2月16日（土）原則第3土曜日

対象：市内在住・在勤・在学の中学生以上の者

会場：文化財資料館2階研修室

受講料：1,600円（200円/1回）

申込数：75人（延べ参加者数398人）

	月 日	講 義 内 容	講 師		人数
1	7月21日	埴輪が語る茨木の歴史	竹原千佳誉	本市学芸員	53人
2	8月25日	青銅器生産体制の変遷からみた近畿の弥生社会	森岡秀人氏	関西大学大学院 非常勤講師	63人
3	9月15日	茨木のまつり－ヒアゲとオトウを中心に－	山田なつこ	本市学芸員	54人

4	10月20日	中河原遺跡の土器絵画を絵解きする	辰巳和弘氏	元 同志社大学 教授	52人
5	11月17日	郡山宿本陣における岡藩主中川氏の宿泊とその背景	清水邦彦	本市学芸員	47人
6	12月15日	統計データから見る三島郡の暮らし	片山早紀氏	摂津市史編さん嘱託員	45人
7	2月2日	茨木の仏像彫刻 - 地域の歴史と仏のすがた -	桑野梓	本市学芸員	39人
8	2月16日	新庄遺跡の平安時代 - 緑釉陶器を中心に -	市川創氏	大阪府教育庁文化財保護課調査事業グループ 副主査	45人

#### □夏休み体験学習講座

夏休み中の小学生を対象とした体験学習。平成30年度は考古資料の一端に触れ、歴史の調べ方や地域の歴史について興味・関心を持ってもらうことを目的として、銅鐸ペーパークラフト・ミニチュア銅鐸鑄造体験を実施した。

開催日：平成30年7月26日（木）・7月27日（金）

午前10時～11時30分（銅鐸ペーパークラフト）

午後2時～3時30分（ミニチュア銅鐸鑄造体験）

対象：市内小学生

会場：文化財資料館2階研修室

受講料：銅鐸ペーパークラフト 無料

ミニチュア銅鐸鑄造体験 1,400円（材料費）

参加者数：延べ29人

#### □生涯学習出前講座

茨木市では、市内在住・在勤・在学の10人以上で構成された団体等に対して、メニューを提示し、要望に応じて市職員を派遣する出前講座を実施している。平成30年度の文化財資料館のメニューは「東奈良遺跡の青銅器鑄造」「モノからみた茨木の歴史」「茨木城主中川清秀とその子孫」「茨木のキリシタン遺物 - 信仰を捧げた人びと -」「郡山宿本陣（椿の本陣）」「絵図で楽しむ茨木」「民具からみたちよっと昔のいばらき」を実施した。

月日	団体名	内容	派遣職員	人数
5月2日	豊川小学校	モノからみた茨木の歴史	清水邦彦	33人
7月11日	東雲学級	郡山宿本陣（椿の本陣）	高橋伸拓	16人
7月21日	中津公民館	モノからみた茨木の歴史	高村勇士	20人
8月4日	中津公民館	茨木のキリシタン遺物—信仰を捧げた人びと—	黒須靖之	22人
8月9日	末広いきいきサロン	茨木城主中川清秀とその子孫	黒須靖之	30人
8月17日	茨木里山を守る会	絵図で楽しむ茨木	高橋伸拓	30人
9月14日	いきいき交流広場すこやかサロン・ええとこ	郡山宿本陣（椿の本陣）	高橋伸拓	15人
10月25日	末広いきいきサロン	茨木のキリシタン遺物—信仰を捧げた人びと—	桑野梓	30人
11月15日	ONCC	郡山宿本陣（椿の本陣）	高橋伸拓	50人
12月3日	いばらき婦人学級	茨木城主中川清秀とその子孫	清水邦彦	20人

12月15日	茨木シニアカレッジ	茨木のキリシタン遺物—信仰を捧げた人びと—	桑野梓	45人
1月15日	安威小学校	民具からみたちよつと昔のいばらき	山田なつこ	31人
1月16日	忍頂寺小学校	民具からみたちよつと昔のいばらき	山田なつこ	4人
1月17日	西河原小学校	民具からみたちよつと昔のいばらき	山田なつこ	35人
1月18日	郡山小学校	民具からみたちよつと昔のいばらき	山田なつこ	50人
2月18日	畑田小学校	民具からみたちよつと昔のいばらき	清水邦彦	60人
2月19日	郡小学校	民具からみたちよつと昔のいばらき	高橋伸拓	64人
2月20日	清溪小学校	民具からみたちよつと昔のいばらき	山田なつこ	15人
2月21日	豊川小学校	民具からみたちよつと昔のいばらき	山田なつこ	34人
2月22日	彩都西小学校	民具からみたちよつと昔のいばらき	山田なつこ	167人
3月10日	畑田公民館	郡遺跡・畑田遺跡発掘調査成果を読み解く	藤田徹也	20人
3月12日	アーバンビレッジシニアクラブ	モノからみた茨木の歴史	清水邦彦	20人
3月27日	楽唱会	郡山宿本陣（椿の本陣）	清水邦彦	20人

□出前ワークショップ

イベント名：いばらき×立命館 DAY2018

会期：平成30年5月20日（日）

概要：「2000年前の響き～銅鐸を鳴らしてみよう！～」の他、銅鐸ペーパークラフト、本物の土器に触れる体験を実施。

□夏休み小中学生対象企画

タイトル：「ふるさと茨木の歴史を学ぼう」

会期：平成30年8月9日（木）～8月31日（金）（クイズラリー参加者数：延べ154人）

概要：夏休み期間中も子どもたちに文化財資料館に来てもらい、ふるさと茨木の歴史に興味を持ってもらうことを目的に、児童用文化財普及啓発カードを作成し、「クイズラリーで『いばらきお宝』カードをゲットしよう！」を実施した。

□高槻・茨木文化財連携事業

タイトル：「めぐる！あつめる！たかつき・いばらき歴史遺産」

期間：平成30年10月6日（土）～平成31年3月31日（日）

概要：高槻市、茨木市の歴史にふれてもらうことを目的に、両市の代表的な文化財や遺跡・史跡をデザインした「歴史遺産カード」を遺跡や史跡、博物館を訪れた方に無料配布した。

□郡遺跡・倍賀遺跡発掘調査成果シンポジウム

タイトル：「みえてきた弥生の風景」

開催日：平成31年1月19日（土）午後1時～午後4時（参加者数：140人）

概要：平成28年度に松下町でおこなった郡遺跡・倍賀遺跡の発掘調査成果を市民に公開することを目的として開催。

「群集する墓と多様な遺物」伊藤武氏（公益財団法人大阪府文化財センター）

「弥生人は何を描いたのか」深澤芳樹氏（天理大学）

「茨木は弥生の人口密集地帯」若林邦彦氏（同志社大学歴史資料館）

討論 コーディネーター：三好孝一氏（公益財団法人大阪府文化財センター）  
 進行：藤田徹也（本市発掘調査員）  
 パネラー：上記の発表者

□外部講演会

- ・平成30年4月20日（金）奥びわ湖観光ボランティアガイド協会 賤ヶ岳合戦武将講演会  
「中川清秀の生涯とその後裔」派遣職員：清水邦彦（本市学芸員）
- ・平成30年5月19日（土）安威川ダム資料館 文化教室  
「竜王山と忍頂寺」派遣職員：清水邦彦（本市学芸員）
- ・平成30年10月28日（日）高槻市立しろあと歴史館・今城塚古代歴史館特別展連続講座  
「鎌足墓と中臣家の三島別業（別邸）」派遣職員：清水邦彦（本市学芸員）
- ・平成31年1月19日（土）安威川ダム資料館 歴史教室  
「江戸時代の茨木市域山間部の領主と村々」派遣職員：高橋伸拓（本市学芸員）
- ・平成31年2月9日（土）野洲市歴史民俗博物館（銅鐸博物館）第81回銅鐸研究会  
「送風管からみた弥生時代の鑄造技術と銅鐸工人集団」  
派遣職員：清水邦彦（本市学芸員）

■刊行物

- ・展示図録『総持寺』（初版/A4・30頁・1,000部）
- ・『茨木市立文化財資料館館報 第4号』（初版/A4・46頁・300部）
- ・『茨木のキリシタン遺物－信仰を捧げた人びと－』（2版/A4・50頁・1,000部）

■学校教育

□博物館実習

学芸員資格取得条件に館園実習があるため、地元大学及び茨木市民等の学生を対象に、展示作業や梱包等の実習を実施。

- ①期間：平成30年8月5日（日）～10日（金）午前9時～午後5時  
実習生：八洲学園大学1名、追手門学院大学3名
- ②期間：平成30年9月29日（土）～10月2日（火）午前9時～午後5時  
実習生：大阪大学2名

□高校生団体見学

月 日	学 校 名	人 数
12月14・17日	大阪府立茨木高等学校	延べ101人

□中学生職場体験

月 日	学 校 名	人 数
6月7・8日	茨木市立天王中学校	延べ6人
6月13・14日	茨木市立南中学校	延べ10人
10月25・26日	茨木市立彩都西中学校	延べ10人
11月1・2日	茨木市立養精中学校	延べ7人
11月8・9日	茨木市立東雲中学校	延べ8人



11月15・16日	茨木市立三島中学校	延べ4人
11月15・16日	茨木市立北中学校	延べ6人
1月17・18日	茨木市立東中学校	延べ6人

□小学校団体見学

小学6年生（歴史）

月 日	学 校 名	人 数
4月27日	茨木市立中津小学校	111人
5月11日	茨木市立水尾小学校	101人

小学3年生（昔の暮らし）

月 日	学 校 名	人 数
1月21日	茨木市立天王小学校	108人
1月23日	摂津市立別府小学校	93人
1月24日	茨木市立東奈良小学校	70人
1月25日	茨木市立徳積小学校	100人
1月28日	茨木市立沢池小学校	108人
1月30日	茨木市立庄栄小学校	82人
1月31日	茨木市立葦原小学校	117人
2月1日	茨木市立玉櫛小学校	87人
2月4日	茨木市立東小学校	80人
2月6日	茨木市立山手台小学校	104人
2月7日	茨木市立太田小学校	114人
2月8日	茨木市立西小学校	55人
2月13日	茨木市立玉島小学校	120人
2月14日	茨木市立中条小学校	131人
2月15日	茨木市立茨木小学校	134人

小学2年生（生活科の「どきどきわくわく町たんけん」）

月 日	学 校 名	人 数
5月23日	茨木市立東奈良小学校	11人

■文化財解説員（ボランティア）の活用

□文化財解説員（ボランティア）研修

月 日	内 容	講 師
7月19日	夏休み体験学習「銅鐸ペーパークラフト」事前研修	竹原千佳誉
10月4日	テーマ展「総持寺」展 事前研修	桑野梓

□文化財解説員（ボランティア）の活動

平成30年度は文化財資料館第35回テーマ展、夏休み体験学習講座、小学校団体見学で協力を得た。

協力者数：延べ165人

■文化財説明案内板の付替・新設・撤去

- ・ 将軍山古墳・将軍塚古墳 付替
- ・ 和田惟政供養塔 撤去
- ・ 市指定文化財高雲寺キリシタン墓碑 新規
- ・ 西国街道 付替

(3) 資料収集・管理事業

■資料収集

□寄贈

- |                     |     |          |    |
|---------------------|-----|----------|----|
| ・ 高等女学校教科書          | 23点 | ・ こたつ    | 2点 |
| ・ 羽子板               | 2点  | ・ ネズミ捕り  | 1点 |
| ・ 蒸気コテ              | 1点  | ・ 古文書等資料 | 一式 |
| ・ 医学書等書籍            | 一式  | ・ ヒアゲの提灯 | 1点 |
| ・ 唐犁                | 1点  | ・ 足踏み脱穀機 | 1点 |
| ・ 千歯抜き              | 1点  | ・ 印判皿    | 9点 |
| ・ ちゃぶ台              | 1点  | ・ おひつ    | 1点 |
| ・ 十能                | 1点  | ・ こたつ    | 1点 |
| ・ めしふご              | 1点  | ・ カゴ     | 1点 |
| ・ 洗い桶               | 1点  | ・ 万石通し   | 2点 |
| ・ 御陪宴御禮人名簿          | 1点  |          |    |
| ・ 昭和47年調査沢良宜西遺跡遺構図面 | 一式  |          |    |

□寄託

- ・ 水尾弥勒堂仏画類（更新） 4点

■資料管理

□資料調査

月 日	調査者・団体	調査資料
5月28日	大阪府立弥生文化博物館	東奈良遺跡出土弥生土偶、東奈良遺跡出土絵画土器、中河原遺跡出土絵画土器
5月31日	高槻市教育委員会	東奈良遺跡出土埴・初田1号墳出土埴
6月3日	個人（京都大学大学院）	太田廃寺出土軒丸瓦
8月2日	高槻市教育委員会	東奈良遺跡出土埴・初田1号墳出土埴
8月21日	滋賀県立安土城考古博物館	東奈良遺跡出土絵画土器・目垣遺跡出土人面付土器
10月16日	個人（神戸大学大学院）	茨木市全図（昭和22年8月発行）
10月24日	個人（成城大学）	マリア十五玄義図
11月26日	島根県立古代出雲歴史博物館	将軍山4号墳出土品
1月10日	中之島香雪美術館	水尾弥勒堂所蔵十王図2幅
3月7日	個人（東北大学）	東奈良遺跡出土銅鐸鑄型・鑄造実験で使用した石製銅鐸鑄型

□館外貸出・持出

期 間	機 関 名	貸 出 資 料
4月1日～平成31年3月31日	アルフレッサ・ファーマ(株)	総持寺遺跡出土品(弥生土器、須恵器、土錘、丸瓦、瓦器椀)10点
6月25日～9月15日	大阪府立弥生文化博物館	東奈良遺跡土製品1点、東奈良遺跡土器1点、中河原遺跡土器1点、郡遺跡・倍賀遺跡土製品1点
7月18日～10月11日	熊本県立美術館	マリア十五玄義図
9月20日～12月20日	高槻市立今城塚古代歴史館	初田1号墳埴5点、東奈良遺跡埴1点
9月20日～11月9日	竹田市商工観光課	フランシスコ・ザビエル像(額装・複製品)
10月13日～12月21日	滋賀県立安土城考古博物館	東奈良遺跡出土弥生土偶、目垣遺跡出土人面付土器、郡遺跡・倍賀遺跡出土人形土製品
10月30日～平成31年2月28日	(公財)大阪府文化財センター	太田遺跡出土土器埴輪6箱
12月19日～平成31年3月29日	大阪府立近つ飛鳥博物館	東奈良遺跡出土弥生土器壺1点、中河原遺跡出土絵画土器1点・弥生土器壺2点・弥生土器高坏1点・分銅形土製品1点・石剣1点、春日遺跡出土須恵器坏身1点・須恵器高坏1点、郡遺跡出土円面硯1点
平成31年1月16日～4月19日	南あわじ市瀧川記念美術館玉青館	東奈良遺跡 第1号流水文銅鐸鑄型(レプリカ)1点
平成31年3月16日～令和元年5月16日	中之島香雪美術館	水尾弥勒堂所蔵十王図2幅

□写真借用・掲載許可

申請者	資料・写真名	撮影・掲載目的
伊丹市立博物館	郡山宿本陣外観写真(春)	平成30年度春季テーマ展での展示、広報宣伝、リーフレット(無料頒布)等に掲載
戎光祥出版株式会社	永禄12年2月16日付 織田信長書状	『織田信長文書を読む』に掲載
鍼聖茨木元行顕彰会	新修茨木市史 第一巻 通史I(797頁)、新修茨木市史 別冊 年表・索引(23頁)	イベントで使用
株式会社松村善進堂	あけずの櫃、マリア十五玄義図	大阪府印刷工業組合月刊雑誌『プリオ』に掲載
阪急電鉄株式会社	阪急茨木市駅付近(昭和41年頃)	小学校への出前授業で使用

熊本県立美術館	マリア十五玄義図	特別展『細川ガラシヤ』展覧会 図録に図版として掲載
追手門学院大学北摂総合研究所	太田茶臼山古墳（航空写真）	北摂総合研究所の2018年度版案内パンフレット表紙に掲載
平和堂旅行センターアール・プラザ茨木	太田茶臼山古墳（航空写真）	企画歩こう！茨木のチラシに掲載
株式会社梓書院	中河原遺跡出土 高床建物5棟が表現された土器片	『季刊邪馬台国』134号に資料として掲載
中津小学校創立50周年・中津地域創成50周年記念事業実行委員会	牟礼遺跡2016調査全景、牟礼遺跡1985調査全景、溝咋神社付近より北西中津寺田町を写す、現ジャスコ西隣ウエスト中津より西を望む、中津町、中津町の街並 タキモト家具店	中津小学校創立50周年・中津地域創成50周年記念誌に掲載
大阪府立弥生文化博物館	東奈良遺跡出土弥生土偶1点・小銅鐸付舌1点・絵画土器3点、中河原遺跡出土絵画土器片1点	平成30年度夏季特別展展示解説図録・リーフレット・解説パネル・ホームページ・報道提供資料等に掲載
大分県立歴史博物館	あけずの櫃内 キリシタン遺物一式のうち教皇グレゴリオ14世像メダイ	日本文化財科学会第35回大会（材質分野）においてポスター発表で資料画像を使用
有限会社樹林舎	東奈良遺跡出土第1号流水文銅鐸鑄型、目垣遺跡出土人面付土器、安威0号墳出土平縁半肉刻四獣鏡、三案の集落、銭湯から戻る力士たち、茨木別院で相撲の稽古、力士と園児たち、踏み車による灌水、田植え（種粃まき）、浜口商店のハンカチ工場とトラック（2点）、浜口商店のハンカチ工場内部（2点）、忍頂寺の炭焼き	『茨木市の七〇年』に掲載
阪急京都線沿線観光あるき実行委員会	東奈良遺跡出土第1号流水文銅鐸鑄型	阪急京都線沿線観光あるきパンフレット・阪急電鉄（株）のホームページに掲載
高槻市教育委員会	藤原鎌足像（地福寺蔵）、毘沙門天立像（大念寺蔵）、三角縁二神二獣鏡（阿為神社蔵）、将軍塚古墳 将軍山1号墳外観、将軍塚古墳 将軍山1号墳 入口部と袖部、将軍塚古墳 将軍山古墳1号墳 奥壁、安威村絵図（吉田家蔵）	『藤原鎌足と阿武山古墳』（特別展展示図録）に掲載

株式会社プラネットライツ	キリシタン遺物史料館内観、あけずの櫃、マリア十五玄義図	『潜伏キリシタンの真実』に掲載
公益財団法人古代学協会	東奈良遺跡出土小銅鐸付舌 1 点	『初期農耕活動と近畿の弥生社会』の本冊カバーに使用
個人（コロンビア国立大学）	マリア十五玄義図	コロンビア国立大学人文経済学部歴史学科刊行誌 Historia y Sociedad に掲載の論文の挿絵に使用
「嶋屋」友の会	慶長 8 年銘キリシタン墓碑（拓本）	会報誌『むろのつ』に掲載
個人（関西大学）	あけずの櫃、天使讃仰図 6 点、マリア十五玄義図、ロレータ聖母子像、キリスト磔刑像、厨子入象牙彫キリスト磔刑像・筒	関西大学 2018 年度博物館実習展キリシタングループ「茨木の潜伏キリシタン」展での展示・図録・パンフレットへの掲載、広報に使用
南あわじ市教育委員会	東奈良遺跡 高坏形土製品使用状況模型、東奈良遺跡出土 第 1 号流水文銅鐸鋳型	平成 30 年度松帆銅鐸関連展示におけるチラシ・ポスター等の広報媒体・パネル展示に使用
公益財団法人大阪府文化財センター	郡遺跡・倍賀遺跡出土周溝出土の石庖丁・高坏形土製品	『年報 平成 29 年度』に掲載
大阪府立近つ飛鳥博物館	東奈良遺跡溝から見つかった弥生土器・方形周溝墓と環濠の可能性がある溝・方形周溝墓の様子、中河原遺跡 a 区溝出土状況・a 区土器棺墓・C 区土器棺墓・C 区土器棺墓 (2)・C 区方形周溝墓・D 区全景・絵画土器・絵画土器出土状況、春日遺跡 SD30 遺物出土状況（東から）・SD30 遺物出土状況、郡遺跡円面硯片・調査区完掘状況	大阪府立近つ飛鳥博物館平成 30 年度冬季企画展の図録、展示室でのパネル展示、広報にかかわる媒体に掲載
吉川弘文館	東奈良遺跡出土弥生土偶	国立歴史民俗博物館編『再考！縄文と弥生』挿図使用
公益財団法人香雪美術館	水尾弥勒堂所蔵十王図 2 幅	特別展『明恵の夢と高山寺』の展覧会図録、会場掲出パネルへの写真掲載、広報物における写真に利用
島根県立古代出雲歴史博物館	安威 0 号墳 2 号粘土槨 C 群玉類出土状況・1 号粘土槨出土玉類 1 連・2 号粘土槨出土玉類 1 連	企画展「古墳文化の珠玉 玉は語る出雲の煌めき」の展示図録、展示パネル、広報紙、HP に掲載

有限会社エヌツー	キリシタン遺物史料館の外観・内観	『関西版日帰りドライブぴあ2019-2020』に掲載
潜伏キリシタン図譜プロジェクト実行委員会	マリア十五玄義図、キリスト磔刑像（木造）、ロレータ聖母子像（厨子入）	潜伏キリシタン図譜プロジェクトのパンフレットに掲載
一般社団法人日本考古学協会	中河原遺跡出土・高床建物5棟が表現された土器片（白線入り）	『日本考古学年報』70（2017年度版）巻頭写真に掲載
国立歴史民俗博物館	東奈良遺跡出土青銅器生産関連品	『わくわくする研究を歴博で！—国立歴史民俗博物館の共同研究紹介—vol. 2』に掲載
茨木市災害予防協会	東奈良遺跡出土第1号流水文銅鐸鑄型	協会報『ぼうさいNO. 99』に掲載
歴史街道推進協議会	中川清秀肖像画（梅林寺所蔵）	歴史街道倶楽部会員誌『歴史の旅人』に掲載
株式会社雄山閣	東奈良遺跡出土銅鐸を描いた絵画土器2点	『別冊季刊考古学28号 松帆銅鐸特集号』に掲載

■資料製作

- キリシタン遺物の複製品製作  
府指定象牙彫キリスト磔刑像  
キリシタン遺物複製品保存箱

（4）調査・研究事業

- 竜王山にまつわる信仰の調査・研究
- 総持寺に関わる総合調査・研究
- 免山篤コレクションの整理および調査・研究
- 古文書解読整理（北川家・西岡家文書）
- 美術工芸品の調査（総持寺蔵の中世～近世の仏画・近世の仏像彫刻の調査）
- 民俗の調査（総持寺包丁式等など茨木市域にのこる民俗儀礼や生業の調査・記録）
- 建造物の調査（市内の建造物等の調査）
- 文化財資料館館報の刊行

## (5) 連携事業

### ■北大阪ミュージアムネットワーク

月 日	内 容	会 場	講 師	人数
11 月 17・18 日	北大阪ミュージアムメッセ	国立民族学博物館		5,527 人
1 月 12 日	シンポジウム「博覧会の歩み - '70 万博への道 -」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ EXPO' 70 と京大阪</li> <li>・ 映像でふりかえるお祭り広場の催し物</li> <li>・ 本草・弄石と数寄者の煎茶会 - 木内石亭・木村兼葭堂、柏木貨一郎・神田孝平、本山彦一 -</li> <li>・ 日本の博物館黎明期 - 大学南校物産会から湯島聖堂博覧会まで -</li> <li>・ 内国勸業博論会と大阪</li> <li>・ 「20 世紀少年」としての私 - 大阪と博覧会 -</li> </ul> パネルディスカッション	関西大学梅田キャンパス	井上章一 氏 (国際日本文化研究センター) 正木喜勝 氏 (阪急文化財団) 山口卓也 氏 (関西大学博物館) 五月女賢司 氏 (吹田市立博物館) 白杉一葉 氏 (池田市立歴史民俗資料館) 橋爪節也 氏 (大阪大学・総合学術博物館兼任) コーディネーター 中牧弘允 (吹田市立博物館)	120 人

■歴史街道推進協議会（西国街道連携事業）

月 日	内 容	会 場	講 師	人数
12月8日	リレートーク「名所図会でたどる西国街道」  ・江戸時代の旅と名所図会  ・西宮神社から髭の渡しへ ・昆陽寺から辻の碑へ ・摂津名所図会にみる吹田の史跡  ・箕面瀧から総持寺へ ・高槻市から島本町へ 平安歌人ゆかりの里  ・『都名所図会』と乙訓、大山崎  パネルディスカッション	吹田市立千里丘市民センター	西本幸嗣 氏（高槻市立しろあと歴史館）  俵谷和子 氏（西宮市立郷土資料館） 亀田浩 氏（伊丹市立博物館） 池田直子 氏（吹田市立博物館）  清水邦彦（茨木市立文化財資料館） 久保直子 氏（島本町教育委員会）  福島克彦 氏（大山崎町歴史資料館）  西本幸嗣 氏（高槻市立しろあと歴史館）	203人

（6）文化財資料館運営審議会

文化財資料館の運営に関し、下記の事項について協議をおこない、その内容について委員に意見を求めた。

第1回（平成30年5月23日）	氏名	
議題（1） 平成29年度文化財資料館等事業報告について	委員長 難波洋三	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 客員研究員
	副委員長 白井亮吾	市小学校社会科研究部会 副部長（豊川小学校）
議題（2） 平成30年度文化財資料館等事業計画について	委員 瀧端真理子	追手門学院大学心理学部 教授
	岡市正規	茨木神社 宮司
	足立久美子	公益財団法人堺都市政策研究所 理事
	辻尾榮市	地域歴史民俗考古研究所 所長
	若林邦彦	同志社大学歴史資料館 教授
	吉村健	大阪府立茨木高等学校 指導教諭
	松岡久美子	近畿大学文芸学部 准教授
	石井美香	市立中条小学校 校長



## (7) 入館者数

### ■文化財資料館

年間入館者数：13,701人 ※平成30年（2018年）6月18日～6月30日は、  
団体見学：47団体 6月18日に発生した大阪北部地震の影響のため、  
臨時休館した。

月	開館日数	個人	団体数	団体人数	合計入館者数
4	26	997	4	181	1,178
5	26	1,107	5	221	1,328
6	15	508	5	89	597
7	26	714	1	66	780
8	27	702	1	10	712
9	24	775	2	29	804
10	26	1,251	4	498	1,749
11	26	1,517	2	45	1,562
12	23	1,126	2	101	1,227
1	24	531	7	672	1,203
2	24	767	9	832	1,599
3	26	832	5	130	962
合計	293	10,827	47	2,874	13,701

### ■キリシタン遺物史料館

年間入館者数：6,649人 ※平成30年（2018年）6月18日～6月30日は大阪  
団体見学：58団体 北部地震の影響のため、同年7月7日・8日は大雨  
のため臨時休館した。

月	開館日数	個人	団体数	団体人数	合計入館者数
4	26	663	4	208	871
5	26	693	7	150	843
6	15	246	3	52	298
7	24	292	3	30	322
8	27	669	3	28	697
9	24	400	9	172	572
10	26	619	8	147	766
11	26	643	10	143	786
12	23	260	5	80	340
1	24	240	1	24	264
2	24	348	2	21	369
3	26	477	3	44	521
合計	291	5,550	58	1,099	6,649

### ■国史跡郡山宿本陣

年間入館者数：237人 ※平成30年（2018年）6月18日に発生した大阪北部地  
団体見学：15団体 震の影響のため、以降の団体見学及び特別公開を中止。

月	開館日数	個人	団体数	団体人数	合計入館者数
4	20	-	7	138	138
5	19	-	5	72	72
6	13	-	3	27	27
合計	52	0	15	237	237